

(通巻 49号)

# にぎわい通信

中国版

～日本海にぎわい・交流海道ネットワーク通信～

会員だより

今年度より、萩市が新規会員として参加させていただくことになりました。そこで、今回は萩市のお国自慢を紹介したいとおもいます。

## 【山口県萩市】

萩市は、山口県の北部に位置し、阿武川の下流に形成された三角州を中心に発達したまちで、日本海と中国山地に囲まれた面積138平方キロメートル、人口約47,000人のまちです。延長35キロメートルにも及ぶ海岸線は北長門海岸国定公園に指定され、沖合には数々の島々が点在する風光明媚なところ です。

気候は比較的温暖で、四季それぞれに応じた情緒をかもし出しています。特に1月から3月頃には、日本最大級の笠山椿群生林の椿が真紅の花をつけます。また、土壱からのぞく夏みかんの白い花が咲く5月頃は、その花の香りで市全体がほんのり包まれます。

関ヶ原の戦いに敗れた毛利輝元が、慶長9年(1604)に萩の地に築城・開府し、文久3年(1863)に藩府が山口に移るまでの約260年間、毛利氏36万石の城下町として栄え、天災や戦災を免れたため現在もなお萩城跡や武家屋敷、町家、古刹等の江戸時代のまちなみ、歴史的景観を数多く残しています。

また、萩市には近代日本の夜明けを告げた人々が育ち、明治維新胎動の地として、吉田松陰をはじめ木戸孝允、高杉晋作、伊藤博文など多くの逸材を輩出し、近年まで4人の総理大臣をはじめ著名な政治家が生まれ、日本を動かした人々の出身地としても知られているところ です。

伝統工芸の「萩焼」は、渡来した陶工の李勺光・李敬兄弟によって慶長9年頃に始められ、豊かで良質な陶土の発見により藩の御用窯として完成されたものです。特に茶器においては、一楽・二萩・三唐津と呼ばれ、文人茶客が愛好し重要な文化遺産として受け継がれ、現在では市を潤す貴重な地場産業の一つとなっています。

## 【萩港の整備状況】

萩市における港湾の現況を報告します。昭和63年度から、山口県が萩港湾環境整備事業に着手し、萩港後小畑地区に遊漁船を含めたマリーナ、親水公園など海洋性レクリエーション基地及び5,000トン級の接岸施設を計画し、滞在型観光地に向けての整備を行っています。すでにマリーナゾーンがほぼ完成し、現在、人工海浜ゾーンの護岸等を整備しているところです。

最近、2万トン級の豪華客船も寄港するなど、海からの観光客受入施設としての活用が期待されています。また、平成12年からマリーナ施設を活用したヨットレースも行われているところです。

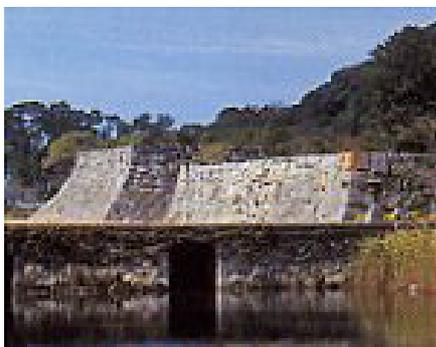


## 史跡と景観

日本海に臨み三方を山に囲まれ市街地に清流阿武川が流れ街全体が箱庭的風景の日本的雰囲気になった静かなまちが萩です。

萩市の町並みは今なお江戸時代の典型的な城下町の姿をとどめ、市内には、国指定天然記念物の指月山をはじめ、明治維新胎動の舞台となった松下村塾や伊藤博文旧宅、木戸孝允旧宅、高杉晋作誕生地など数多くの文化財があります。さらに、夏みかんと土塀、武家屋敷の織りなす風物と市内に散在する萩焼の窯は、萩の情趣をさらに魅力づけています。また、海上に点在する大小の島々と海岸線の曲折の美を一望できる笠山の展望は、青海島とともに北長門海岸国定公園の絶景と称されています。この笠山の北西部に位置する虎ヶ崎には日本一といわれるやぶ椿の群生林があり、その規模は約10ヘクタールに2万5000本のやぶ椿が群生しています。

## 萩城跡(指月公園)



萩城は慶長9年(1604)に毛利輝元が指月山麓に築城したことから、別名指月城とも呼ばれ、山麓の平城と山頂の山城とを合わせた平山城で、本丸、二の丸、三の丸、詰丸からなっていた。明治7年(1874)、天守閣、矢倉などの建物は全て解体され、現在は石垣と堀の一部が昔の姿をとどめ、ここ一帯は国の史跡に指定されている。

## 松下村塾



木造瓦葺き平屋建ての50㎡ほどの小舎で、8畳一室と、後に吉田松陰が増築した4畳半一室、3畳二室、土間一坪、中二階付きの部分から成る。松陰は、身分や階級にとらわれずに門下生として受け入れ、わずか2年半の間ではあったが、久坂玄端、高杉晋作、伊藤博文、山県有朋、山田顕義、品川弥二郎ら、明治維新の原動力となり、明治新政府に活躍した多くの逸材を育てた。国の史跡に指定されている。

## 萩城城下町



萩城城下町は国の史跡に指定されており、町筋は碁盤目状に画され、中・下級の武家屋敷や町屋が軒を連ねていた。今も町筋がそのまま残り、よく往時の面影をとどめている。菊屋横丁、伊勢屋横丁、江戸屋横丁と呼ばれている小路があり、萩藩御用達の豪商菊屋家、また高杉晋作誕生地、木戸孝允旧宅、青木周彌旧宅やなまこ壁の土蔵、門、土塀などが並んでいる。

## 笠山



北長門海岸国定公園の中心に位置し、玄武岩大地に直径30m、深さ30mの小噴火口を持つ火山丘が乗った複合型の標高112mの休火山である。山麓には幾つかの風穴があり、盛夏でも13度以下と涼しく、観光客の格好の休憩所となっている。さらに、虎ヶ崎には10haにわたって60余種、およそ25,000本のヤブ椿の群生林があり、開花期の2～3月の頃は見事である。この開花期に併せて萩・椿まつりが開催され、多くの観光客で賑わう。

## 萩焼

「一楽二萩三唐津」と呼ばれ、我が国屈指の焼き物です。表面はつややかで淡紅色を帯び、枯淡さと重厚感にあふれています。茶器・酒器・花瓶等が作られていますが、特に茶器が優れ、使えば使うほど味わいが深まるといわれ、窯変と使ってからの変化による「七化け」は萩焼の魅力となっています。現在、藩政時代の御用窯の伝統を受け継ぐ坂窯、三輪窯のほか多くの窯元があり、11代三輪休雪(節夫)は国の重要無形文化財(人間国宝)に指定されています。

## イベント

萩の特産として名高い萩焼ですが、5月の大型連休中には市内の販売店を一堂に集めた大即売市「萩焼まつり」(5月1日～5日)が開催されます。また、夏の大イベント「萩夏まつり」(8月1日～3日)では、山陰地方では最大級の「萩・日本海大花火大会」など、数多くのメニューで毎年10万人を超す人出でにぎわっています。8月の下旬には、「HAGI世界映画芸術祭」が開催され、映画の上映だけでなく、ゲストに監督や俳優、評論家等の映画関係者を招待して行われています。

そのほかにも、椿まつり(2第3土曜日～春分の日)をはじめ萩・花ごよみと題して、四季の自然を生かしたイベントや、しろ魚まつり(3月上旬)、萩・大茶会(5月3日・4日)、おしくらごう(6月第1日曜日)、萩菊ヶ浜アイアンマンレース(初夏)、菊ヶ浜海浜行事(7月下旬)、萩・万灯会(8月13日・4日:大照院/15日:東光寺)、萩広域ふるさとまつり(11月第2土・日曜日)、萩時代まつり(11月第2日曜日)など、1年を通して数多くのイベントが開催されています。

**【萩市のホームページアドレス <http://www.city.hagi.yamaguchi.jp/hagicity/>】**

### 【島根県のコーナー】

#### 重要港湾 浜田港で各種イベント開催

来秋浜田市において開催される「第23回全国豊かな海づくり大会」のPRのため、大会1年前イベントを開催します。記念式典のほか、稚魚の放流、漁船パレード等多彩な催しがあります。また、「国際交流フェア'02in はまだ」が同時開催されます。世界各国の料理・民芸品の販売、国際交流・協力活動の展示のほか、特設ステージでの各国のダンス、歌、大道芸など様々なパフォーマンスなど楽しい企画が盛りだくさんです。

日時:平成14年10月6日(日)

場所:浜田漁港



### 【島根県隠岐郡五箇村】

#### 五箇村民相撲大会

五箇村は古来より相撲の盛んな地域で、毎年11月3日、水若酢神社境内では五箇村民相撲大会が開催される。

小学生、中学生の個人切り組みや団体戦に加え、元横綱栃錦関より譲り受けた化粧廻しを懸けた10代、20代、30代のトーナメント優勝者による「化粧廻し争奪戦」は見ごたえも十分である。

問い合わせ:五箇村役場地域振興課

(08512)5-2211



## 【鳥取県のコーナー】

# 松葉がにの本場「鳥取県」でかに三昧

(11月第4土曜日は鳥取県松葉がにの日)

鳥取県は、「松葉がに」の名称の発祥地。

西暦1845年の鳥取藩「町目付日記」(11月13日頃)の祝宴の献立において、「松葉がに」が記載されていました。

そこで、鳥取県は、毎年11月第4土曜日を鳥取県「松葉がにの日」と定め、産地である鳥取港(鳥取市)、田後港(岩美町)、網代漁港新港(岩美町)で盛大なイベントを開催します。

今年は11月23日(土)です。セリ体験やゲーム大会、とれたての松葉がにの格安販売など産地でしか味わえない冬の味覚を思う存分満喫できます。お見逃しなく!!

### 【お問い合わせ先】

鳥取県産魚PR推進協議会(事務局:鳥取県漁連 0857-23-1352)

## 鳥取かに フェスタ 2002

- 鳥取市賀露町 鳥取港西浜漁港区にて
- 11月23日(土)9:00~15:00
  - \*「かに大使」による松葉がにのPR
  - \*松葉がに・鮮魚オークション
  - \*松葉がに水族館「かにZOO」
  - \*かにマーケット、かにレストラン
  - \*郷土芸能 ほか



## 田後港大漁感謝祭

- 岩美郡岩美町 田後(たじり)港にて
- 11月23日(土)8:00~15:00
  - \*漁村の郷土の味の無料体験(モスク鰯、ババチャン鍋)
  - \*漁師のおさかなさばき方教室

- \* かにの甲羅投げ、かにかに甲羅タワーコンテスト
- \* 田後のおさかなタッチングプール(松葉がに等)
- \* あなたがせり人「松葉がに、鮮魚せり市」
- \* 岩美町の郷土芸能、田後海洋少年団の手旗行進
- \* 松葉がに、鮮魚、田後手作り加工品の直売 ほか



## 網代港松葉かーにバル

- 岩美郡岩美町 網代(あじろ)漁港新港にて
- 11月23日(土)9:00~15:00
  - \* かにとさかなの釣り大会
  - \* 浮子(漁具の浮き)ボーリング大会
  - \* セリにチャレンジ「松葉がに、鮮魚市」
  - \* 松葉がに・鮮魚の直売 ほか



### 【企画・編集】

中国地方整備局 境港湾空港工事事務所 企画調整室 松井 吉田  
 TEL: 0859(42)3146 FAX: 0859(47)0010  
 中国地方整備局 宇部港湾工事事務所 企画調整課 河野 岸田  
 TEL: 0836(21)5196 FAX: 0836(29)0385

### 【お問い合わせ先】

中国地方整備局 港湾空港部 港湾計画課 企画調査係 池田 岡本  
 TEL: 082(511)3905 FAX: 082(511)3910